




ラスボスの思想(42)



大和革命

春日信彦



目次

ラスボスの思想 (42)	1
--------------------	---

ラスボスの思想 (42)

大和革命

大手メディアでは報道されなかったが、4月13日（土）に東京池袋にて約3万人に及ぶ大規模デモが起きた。昭和においては2度にわたり、全学連を中心とした大規模な安保闘争があったが、今後も、それに匹敵するほどの大規模な全国民闘争デモが起きる可能性がある。と言うのも、それは国民の基本的人権を脅かすパンデミック条約・国際保健規則改定に対する反対デモだからです。2019年から2023年まで続いた新型コロナパンデミックにおいて、世界的に生物兵器が使用され続けた。それにより、今後、世界中でおそらく数千万人の死者が出ると予測される。

さらに、進化した生物兵器は、手始めに、日本で実験され始めている。このことに反対する学者、政治家、ジャーナリストたちは、生物兵器反対デモを全国民に訴えている。仮に、最新の生物兵器が日本で実験されるならば、日本だけで数千万人の死者が予測される。これは、第二次世界大戦終結のために行われた広島・長崎での原爆実験の数百倍の死者数です。ところが、この生物兵器の実験は、一般人には理解しがたいため、全国的な闘争デモを起こすことが難しい。

しかしながら、日本各地で生物兵器によるものと推測される病気の発症が、顕在化していることから、多くの国民は生物兵器の使用に気づき始めている。今後、生物兵器の詳細な情報が全国民に共有されると思われるが、パンデミック条約の阻止のためには、早急な全国的反対デモが不可欠です。引き続き5月に東京での数万人規模の反対デモ実施が予定されてますが、できれば、各地方での大規模デモが起きることが望ましい。

第三次世界大戦が続く限り、日本では大規模デモが各地で度々起きるでしょう。今回の戦争における日本国民の武器は、生物兵器使用反対の一致団結大規模デモ以外ありま

せん。国民を殺戮する仮面政府を打倒する大和革命無くして、大和民族の存続はありません。今後も、世界中で気象兵器、生物兵器がますます使用されることでしょう。もはや、国民に残された対抗手段は、大規模デモによる革命しかありません。多くの知識人は、今一度現状を認識し、認識不足の国民を啓蒙し、革命を先導していただきたい。

2

一休川柳

*難民と 少女使った 闇政治

*詐欺政府 炎上 EV で 自害する

*アカ AI ヤマトネズミを アカくする

*アカチックン EV 乗って 黄泉の旅

*口喧嘩 やっぱり強い 霊夢ちゃん

*ショウヘイちゃん 天辺地変で ショウテンちゃん

*仏様 宗教奴隷 永遠に

*令和にて アカに輝く 金閣寺

*アカ帽子 妄想兵器で クーデター

*おめでとう いばらの道も 一歩から

*アカ大和 核で腹切る 核武装

*大和猿 税金納めて 人になる

*アカネズミ リニアに乗って 即昇天

*アカ政府 大和食を 毒化する

*自信なく 方角間違え 大地震

*アカネズミ 平和を願って 即昇天

*アカ帽子 悪夢の中で 入れ歯する

*アカネズミ アカ情報で 昼寝する

*ブタネズミ 薬を飲んで 頓死する

*アカネズミ その日暮らして 無関心

ラスボスの思想(42)

著 春日信彦

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
